

県大会運営確認事項（九州ジュニア県予選）

大会事務局

1. 大会申込み及び参加料

申込みは所定の様式を県サッカー協会4種委員会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入し、大会要項に記載された宛先へ E-mail にて申し込むこと。

申し込む際は必ず「件名」欄にチーム名を書き送信すること。

参加料は、大会要項に記載された鹿児島県少年サッカー連盟会計通帳へ振込むこと。

また、振込む際は「チーム名」で振込むこと。振込みの際の手数料はチーム負担でお願いします。

申込期限を過ぎたチーム及び参加料未納のチームに対しては、事由を運営委員会で協議し処遇を決定する。

2. 大会中のマナー等

開閉会式は原則としてユニフォームで参加すること。ただし天候により変更もありえる。

雷雨等の自然現象や予期せぬ突発的な事故等については、以下により決定し運営委員長に報告するものとする。

・会場長及び県少年連盟役員、当該試合の主審及び指導者代表との協議及び指示により対処する。

保護者の応援はベンチの反対サイドで行い、椅子の使用については会場長に従うこと。

駐車場をイス等で確保しないこと。（明らかなマナー違反）トラブルの原因になります。県大会以外のプライベート大会でもマナーを守りましょう。

ごみの持ち帰り、タバコの吸殻等の後始末を必ず行うこと。喫煙は施設で定められた場所で行い、定められた場所であっても選手に影響のある場所での喫煙は遠慮すること。（学校・公共施設敷地内禁煙）

安全管理等において、ビデオ並びに写真撮影を行う際は、運営・競技の妨げにならないよう撮影場所を指定する場合があります。役員の指示に従ってください。

大会役員及び会場役員の指示には必ず従うこと。

3. 「リスペクト・プロジェクト」の推進

「サッカーには敵はいない。対戦相手は敵じゃない。自分たちの力をためし、サッカーを楽しむための大切な仲間。試合のはじめに相手の目を見てしっかりと握手する。リスペクトの証しとして。」

審判「子どもたちもひとりひとりりっぱな選手。しっかり目を見て握手する。いいゲームしようね。」

試合のあいさつは、選手も審判もシェイクハンドセレモニーにて行う。 説明済

冬場のウィルス流行時は検討。

指導者「子どもたちに会う前には、いつも自分を振り返る。子どもたちは大切な相手。

ちゃんとしていないとはずかしい。スマイルOK！」

「レフェリーがいないと、ちゃんと試合ができない。大切な人。」

ポジティブコーチングに努める。レフェリーの判定を受け止める。

オーバーコーチングを避け、子どもたちの判断に任せましょう。

サポーター・保護者の応援

「コーチはコーチに任せる。レフェリーはレフェリーに任せる。プレーは子どもたちに任せる。私たちは応援し、見守る。」

応援マナーを見直す。

サイドコーチの禁止、自分のチームだけでなく相手チーム選手への励まし、賞賛もしましょう。

指導者はもちろんのこと、育成会長または保護者会長を通じて、全保護者へ周知徹底させてください。